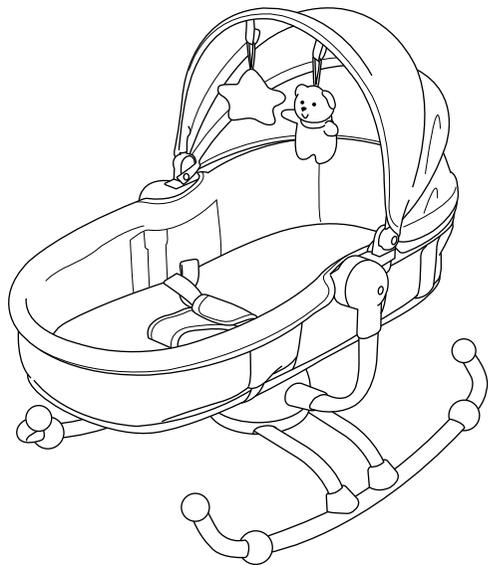


バウンサー ターン360° 取扱説明書

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。

KATOJI



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

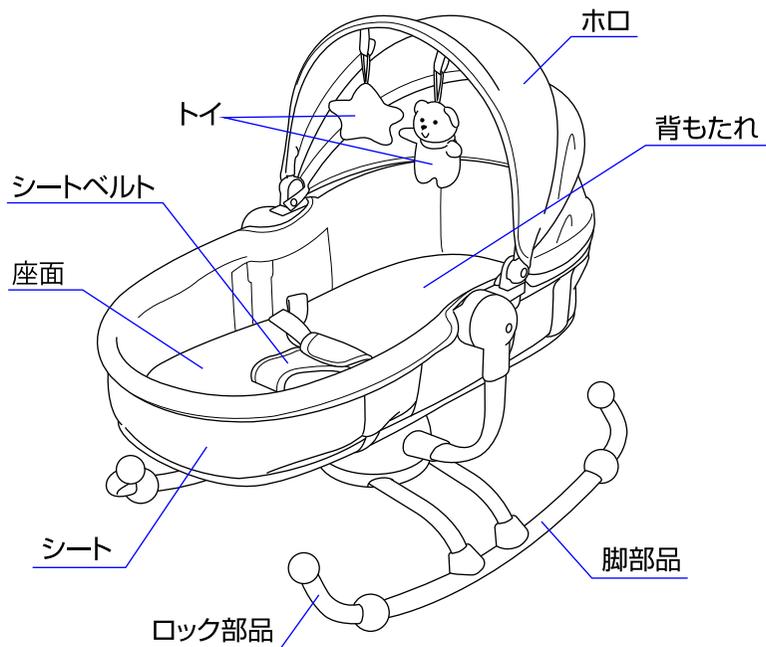
〈目次〉

使用上の注意	2
各部の名称	2
使用部品	3
組立方法	3
各部の使用方法	5
クッションの取付・取外し方法	7
クッションのクリーニング方法	7
お手入れ方法	7
保証書	8

⚠ 使用上の注意

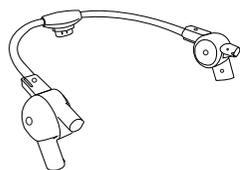
- ◆取扱説明書通りに組立て、使用して下さい。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆新生児から体重15kgまでのお子様で使用して下さい。
- ◆首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。
- ◆連続使用時間は1時間以内にして下さい。
- ◆保護者の方が組立て及び操作を行って下さい。
- ◆組立て時に全ての部品を確実に取り付けて下さい。
- ◆使用する前に全ての部品が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。
- ◆本製品はベビーベッドではありません。お子様を寝かせる場合はベビーベッドに寝かせて下さい。
- ◆お子様が座面の上で立ち上がったり、暴れたりするのは危険ですのでご注意下さい。
- ◆同時に2人以上のお子様を座らせないで下さい。
- ◆お子様を座らせたまま本体から離れないで下さい。
- ◆お子様を乗せたままシートを回転させる場合は、お子様に注意してゆっくり回転させて下さい。
- ◆お子様を寝かせたり、座らせた状態での本体の持ち運び等は危険ですのでしないで下さい。
- ◆お子様を寝かせたり、座らせた状態でのリクライニングは危険ですのでしないで下さい。
- ◆使用中は必ずシートベルト(腰ベルト、股ベルト)を着用して下さい。
- ◆水平、平坦な場所で周りにストーブ等の危険物がない場所でご使用下さい。
- ◆階段の近くや床面から離れた場所等、転落の恐れのある場所では使用しないで下さい。
- ◆本体のフレームは、金属パイプを使用しています。フローリング等でのご使用は床に傷がつく恐れがありますのでご注意下さい。
- ◆本体が故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐ修理するようにして下さい。
- ◆本体の分解、改造はしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

各部の名称

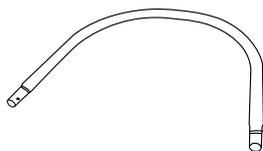


※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

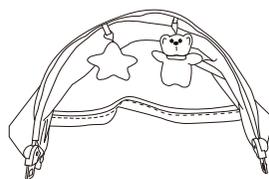
使用部品



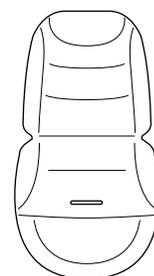
背もたれフレーム × 1



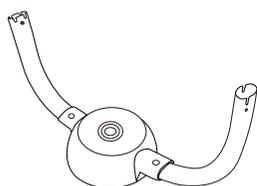
座面フレーム × 1



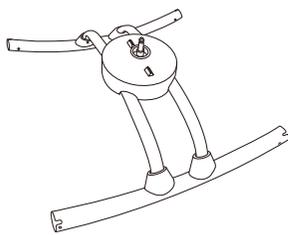
ホロ × 1



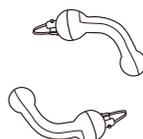
クッション × 1



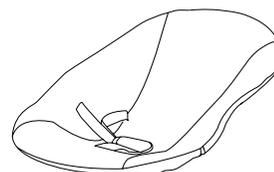
回転フレーム × 1



脚フレーム × 1



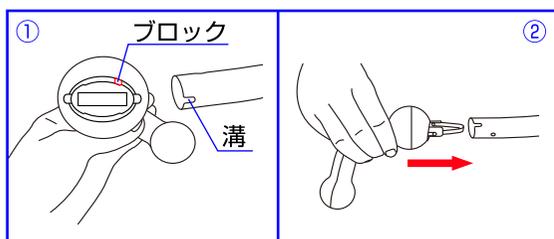
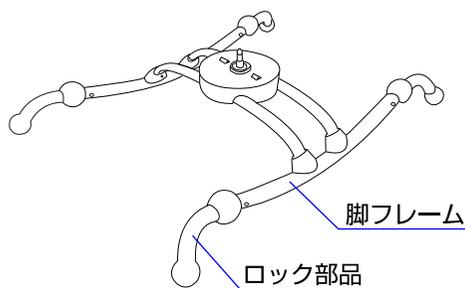
ロック部品
(左右) × 各 1



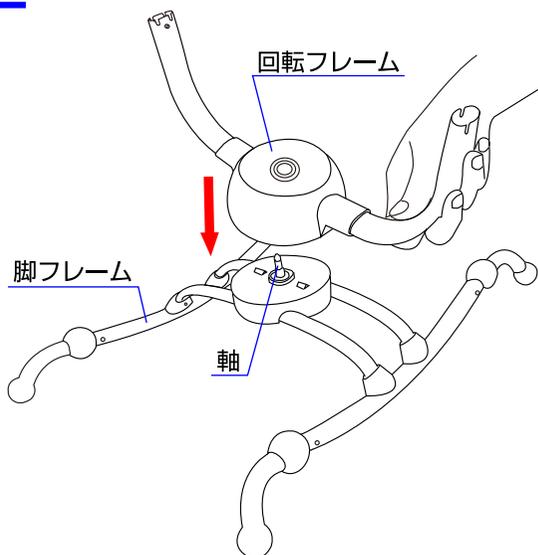
シート × 1

組立方法

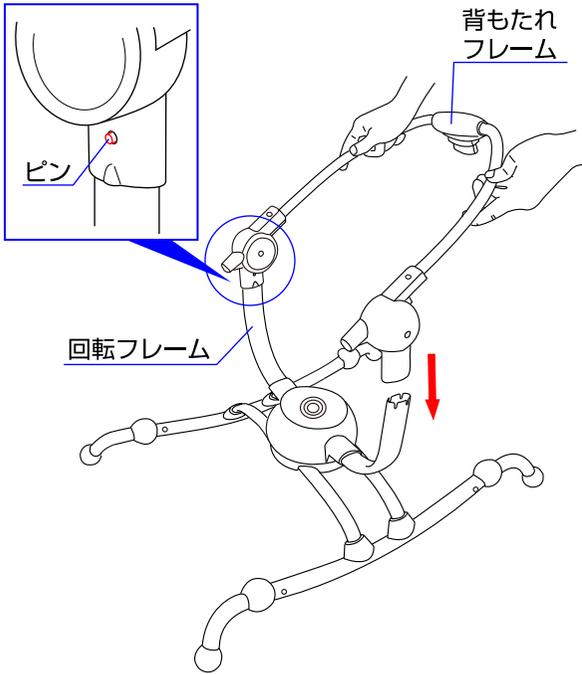
1



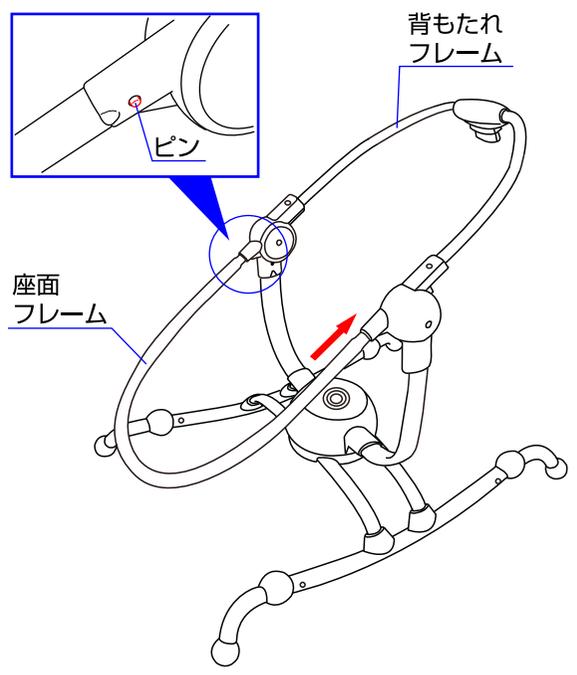
2



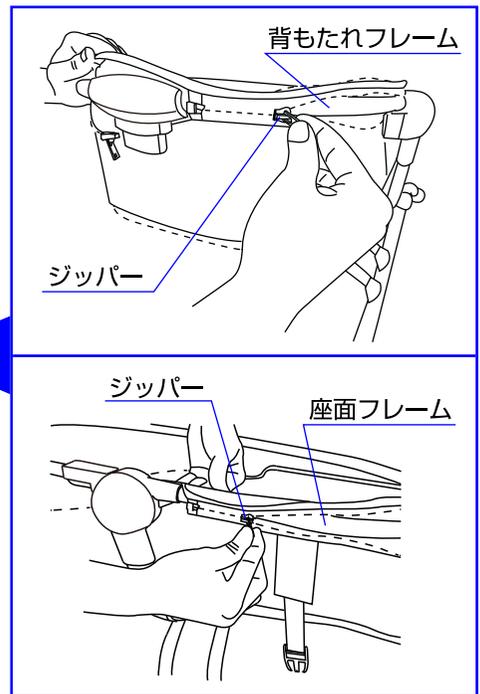
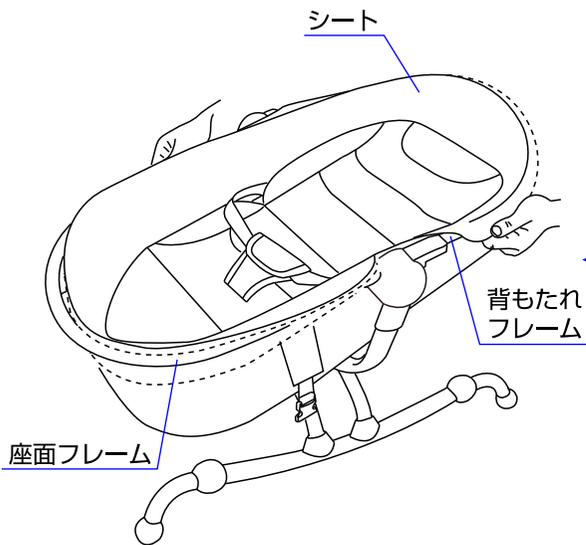
1. ロック部品を脚フレームに差し込んで取り付けて下さい。
①ロック部品には左右があり、ロック部品に付いているブロックが脚フレームの溝に入るように②取り付けて下さい。
※ロック部品が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。
2. 脚フレームの軸に回転フレームを差し込んで取り付けて下さい。
※回転フレームが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

3

3.背もたれフレームの両側を回転フレームに差し込んで取り付けて下さい。※回転フレームのピンが背もたれフレームの穴から出ていることを必ず確認して下さい。

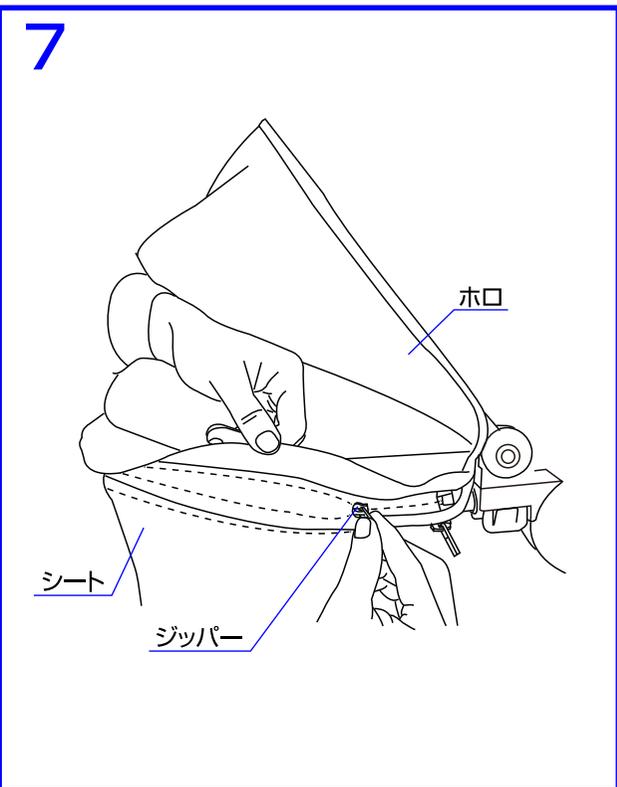
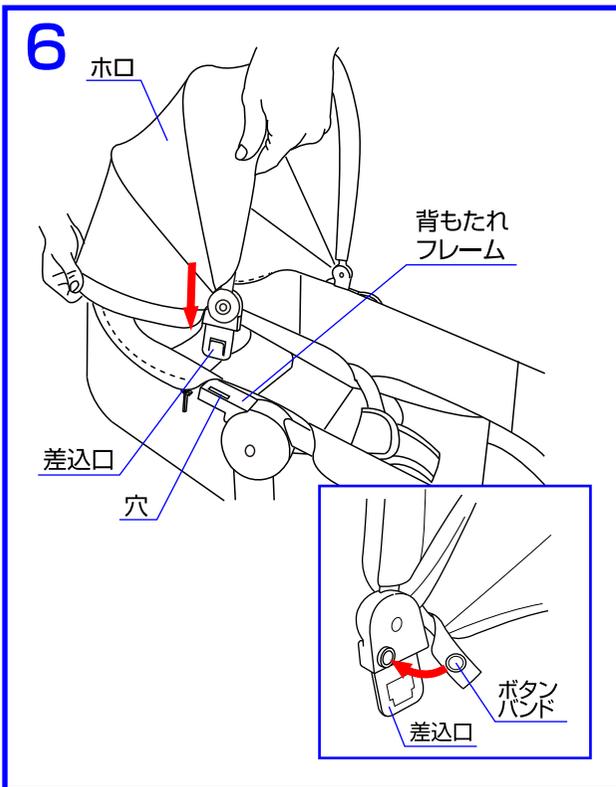
4

4.背もたれフレームに座面フレームを差し込んで下さい。※座面フレームが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

5

5.シートを背もたれフレーム、座面フレームにかぶせて下さい。シートを背もたれフレーム、座面フレームに固定する場合は、ジッパーを閉めて固定して下さい。シートの背もたれ側のジッパーはシートの両側に付いています。

※シートが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

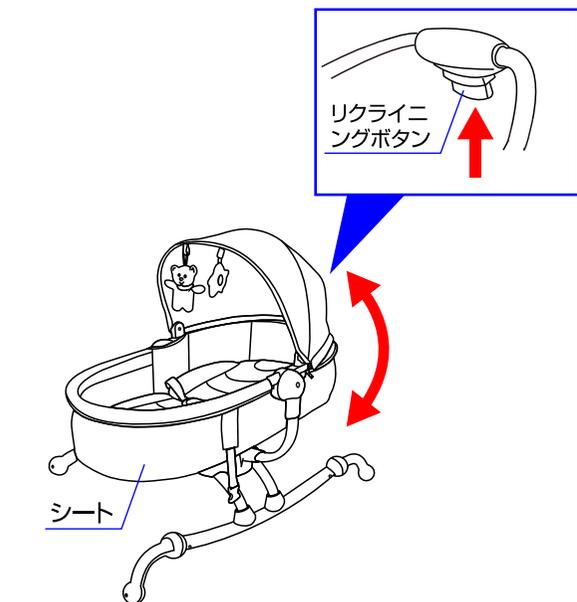


6.ホロの両側にある差込口の内側にホロのボタンバンドを取り付けて下さい。ホロの両側にある差込口を背もたれフレームの穴に差し込んで固定して下さい。

7.ホロとシートをジッパーで閉めて固定して下さい。
 ※ホロが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

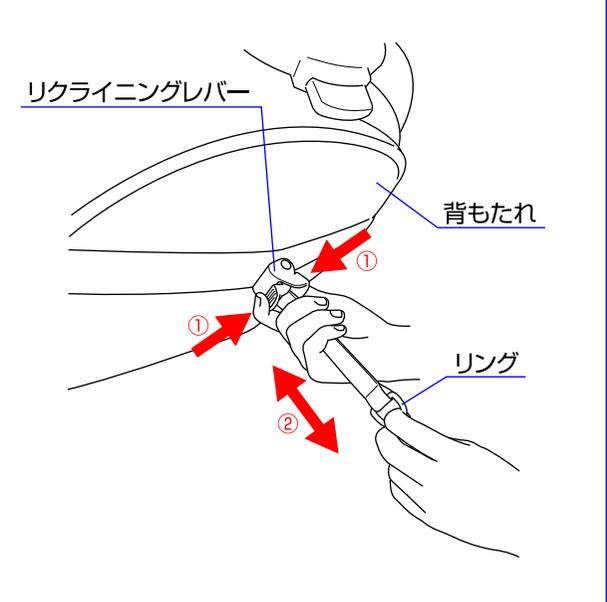
各部の使用法

〈シートのリクライニング方法〉



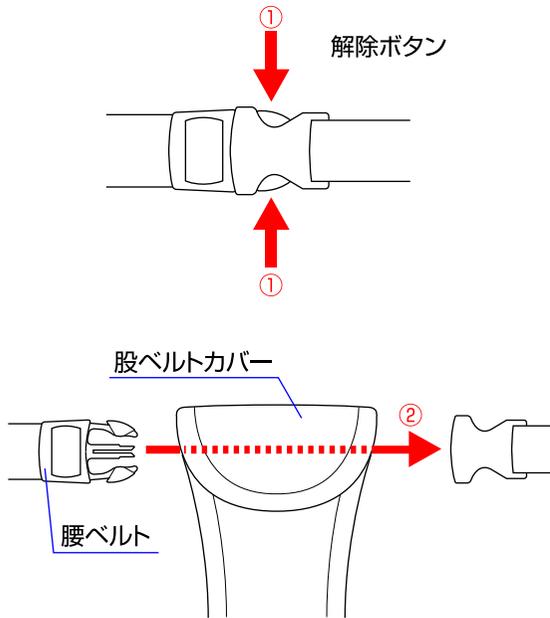
◇背もたれの後部にあるリクライニングボタンを押すとシートをリクライニングさせることができます。

〈背もたれのリクライニング方法〉

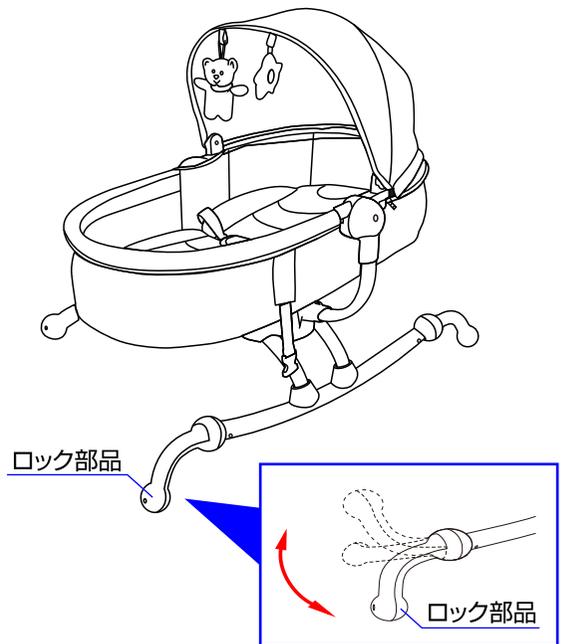


◇背もたれを起こす場合は、片手でリングを固定しながら、リクライニングレバーを握って上げて下さい。背もたれを倒し場合は、リクライニングレバーを握りながら下して下さい。(①→②)

〈シートベルトの使用方法〉



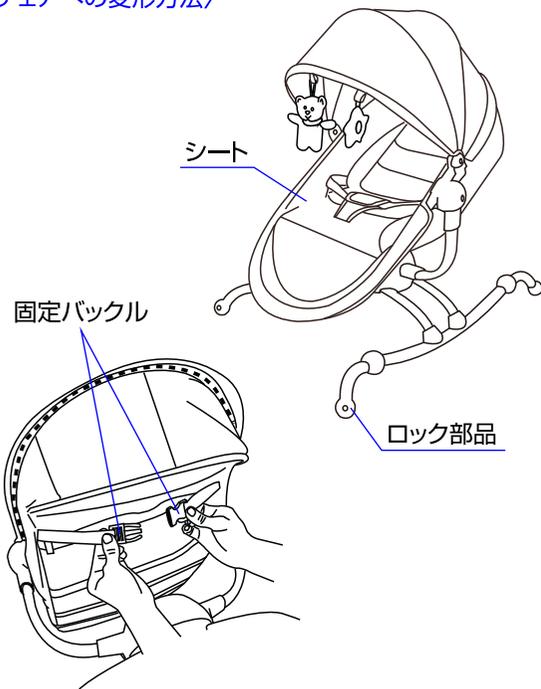
〈ロックングの固定方法〉



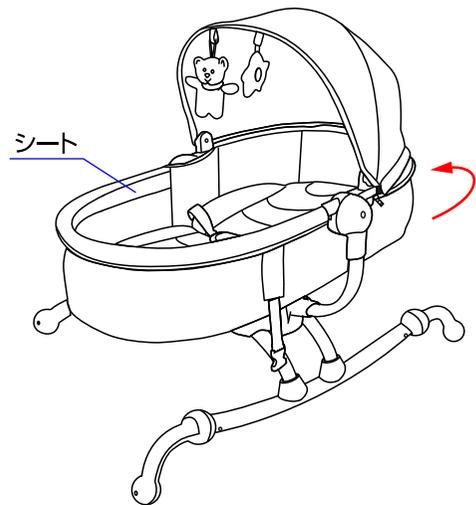
◇①腰ベルトを取り外す場合は解除ボタンを押して取り外して下さい。②腰ベルトを取り付ける場合は、腰ベルトを股ベルトカバーに通して取り付けて下さい。

◇本体のロックングを止めて使用する場合は、全てのロック部品を図のように回転させて下さい。

〈チェアへの変形方法〉



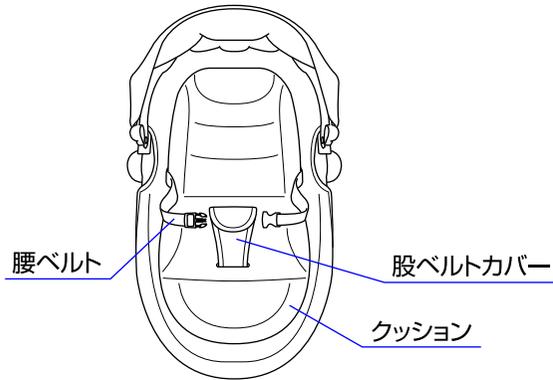
〈シートの回転方法〉



◇シートを起こし、ロック部品を回転させ、座席の裏側にある固定バックルを取り付けて下さい。

◇シートは360°回転させることができます。
※お子様を乗せた状態でシートを回転させる場合は、お子様に注意してゆっくりと回転させて下さい。

クッションの取付・取外し方法



◇股ベルトカバーをクッションの穴に通し、腰ベルトを股ベルトカバーに通して取り付けて下さい。取り外す場合は逆の手順で行って下さい。

クッションのクリーニング方法

- 下記の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。
- カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用下さい。



液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。



漂白剤は使用しないで下さい。



アイロンがけはできません。



ドライクリーニングはできません。



タンブル乾燥はできません。



日陰で平干して下さい。

お手入れ方法

- ◇汚れている部分は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に保管して下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

※お気づきの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 **株式会社カトージ**

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)